

【報道関係者各位】

エアアイの音声合成エンジン「microAITalk3」 Windows Embedded CE 6.0対応版をリリース

株式会社エアアイ（本社：東京都文京区、代表取締役：吉田 大介）は、2014年7月28日（月）より、小型機器組み込み向け音声合成エンジン「**microAITalk3**（マイクロエアイトークスリー）」のWindows Embedded CE 6.0 対応版を提供開始いたします。

エアアイはこれまで、Android OS、iOS、Linux OS対応のmicroAITalk3の提供をしておりましたが、この度、Windows Embedded CE 6.0 対応版の提供も開始いたします。

Windows Embedded CE 6.0 対応版は、受託開発製品となります。価格に関しては別途お問い合わせください。

<製品概要>

micro AITalk[®]3

<http://www.air-jp/micro>

●対応プラットフォーム

OS	CPU
Android 2.3以上	ARM, Intel
iOS5以上	Apple A4
Linux	ARM, x86
Windows Embedded CE 6.0	ARM

NEW!

●基本スペック表

	日本語解析あり※1		日本語解析なし	
	通常版	コンパクト版	通常版	コンパクト版
メモリ(RAM)	40MB以上 (1話者の場合) 話者1名の追加につき 約5MB追加	30~35MB以上 (1話者の場合) 話者1名の追加につき 約1.5MB追加	26MB以上 (1話者の場合) 話者1名の追加につき 約5MB追加	24MB以上 (1話者の場合) 話者1名の追加につき 約1.5MB追加
データサイズ(ROM)	日本語辞書: 11.0MB プログラム: 2.0MB 音声辞書: 40MB 話者1名の追加につき 約40MB追加	日本語辞書: 2.8MB プログラム: 2.0MB 音声辞書: 10MB 話者1名の追加につき 約10MB追加	プログラム: 2.0MB 音声辞書: 40MB 話者1名の追加につき 約40MB追加	プログラム: 2.0MB 音声辞書: 10MB 話者1名の追加につき 約10MB追加
出力データ形式	16KHz 16bit Linear PCM モノラル			

※1：日本語解析エンジンには、Berkeley Software Distribution License (BSDライセンス) に基づいてライセンスされているソフトウェア (Chasen) を使用しています。

※付属ツールはWindows版向けツールのみのご提供となります。

※その他詳細はお問い合わせください。

その他製品に関する詳細につきましては、別紙の製品カタログをご参照ください。

<音声合成AITalk®とは>

AITalk®は、コーパスベース音声合成方式を採用し、より人間らしく自然な音声で、自由に音声合成をすることができる音声合成エンジンです。

●デモンストレーションはこちら

<http://www.ai-j.jp/>

●3つの特徴

①人間の声に近い自然な音声

②20分～5時間程度の録音で、誰の声でもオリジナルの音声辞書を作成することが可能

※1：プランにより収録文章数が異なり、また個人によって読上げスピードや読み間違い等があるため、収録時間に差があります。

※2：一般的に収録文章数が多いほど音質は向上します。ご用途によって最適な収録数・音声辞書作成方法をご提案いたします。

③豊富な話者のラインナップ

■本リリースに関するお問い合わせ

株式会社エーアイ 担当：藤本

Email：info@ai-j.jp 電話番号：03-6801-8461